



# 学園だより



宮城県立支援学校岩沼高等学園

電話 0223-25-5332

FAX 0223-25-5333

宮城県岩沼市北長谷字豊田 1-1

http://iwanuma.myswan.ed.jp

令和6年11月18日発行

令和6年度の生徒数 1学年38名 2学年37名 3学年34名

川崎キャンパス 1学年3名 2学年7名 3学年5名

教職員数 本校 68名 川崎キャンパス 9名

安心して成長できる環境を

教頭

加茂 純



この半年間、さまざまな経験を通じて、皆さんが確実に成長していることを実感しています。特に、学園祭や職場実習を通じて、皆さんがそれぞれの役割を果たしたり、目標を達成したりしたことに心から喜びを感じています。

生徒の皆さんは学園祭や職場実習において、現場のリアルな課題に直面しながら、解決策を考える力やコミュニケーション力を磨くことができました。と思いますが、学園祭当日の頑張りや、実習期間中の努力だけでなく、学園祭やアイワークでの事前準備がとて重要だと感じたのではないのでしょうか？準備の重要性を表す言葉を紹介しましょう。「成功は準備が機会に出会うことである」という言葉です。生徒の皆さんには、次の成長や目標に向けて、良い準備ができるように願っています。

忘れてならないのは保護者の皆様の御理解と御協力があったからこそ、こうした活動が実現できているということです。日々のサポートや励まし、お子さんたちが安心して成長できる環境と一緒に作っていただいていることに、深く感謝いたします。それでは、今年度の後半もよろしくお祈りいたします。

五年ぶりの学園祭一般公開を終えて

学園祭担当 教諭 我妻 秀彦

昨年度は、台風の影響により、公共交通機関が打撃を受け、惜しくも涙を飲み、開催中止となった学園祭でしたが、今年度は、朝からそぼ降る雨の中、開催を待ち侘びていた大勢の卒業生や保護者様をはじめ、各方面より大勢の来場者様の御支援を賜り盛大に開催をすることができました。

今夏は、昨年以上に暑さが増す中にあり、練習や準備では、心身共、相当な負担がありました。しかし、そんな夏の暑さにも負けず、生徒達の努力が実り、思い出に残る学園祭となりました。

学園祭テーマ「ブルースプリング」私たちの学園祭」は、「青春」の海原に立つ若者が、「夢や希望」、「不安や戸惑い」を感じつつも、自分を大切にしながら、自己表現ができた学園祭であったと思います。

来年の開催は、今年以上、頑張りたいと強く思いを持つ生徒達が多かったのも印象的でした。これは、多くの来場者様から温かい見守りがあったから得られた感慨であったと察しています。次年度も、生徒一人ひとりの思いが発揮されるパワーな学園祭となるよう、全校生徒、全職員が力を合わせ取り組んでいきたいと思えます。



## 卒業生保護者総会・講演・研修・交流会

担当 実習講師 佐藤 善信



令和六年九月二十八日(土)に岩沼高等学園を会場に卒業生保護者会総会が開催されました。当日は、三十を超える卒業生保護者と十名の在校生保護者の参加もあり、とても

充実した総会になりました。総会は第一期卒業生保護者の内出真光会長の挨拶で始まり、事業報告や予算・新役員など重要な案件が承認されました。

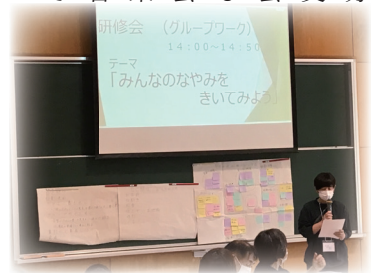
その後、講話として本校にも勤務されていた門脇恵先生による『ライフステージとワークライフバランス』

楽しく暮らそう！をテーマに興味などで気持ちのバランスを取るにより、日常を楽しく過ごせるアドバイスや言動で失敗した相手には共感と伝える言葉ひとつで成長にも繋がるといってお話も頂きました。

また、研修会・交流会はテーブル毎に卒業生在校生の保護者が一緒にになり「みんなのなやみをきいてみよう」をテーマにそれぞれの悩みや思いを付箋に書き出し模造紙にまとめテーブル毎に発表しました。



どのテーブルも悩みや思いは同じで、その後の交流会でも卒業後の就労生活に向けての情報交換など卒業生保護者会の方々から、いろいろなお話が聞ける良い機会となったと思います。来年は今年以上の参加者になることを期待しています。



## 生活体験学習

寄宿舎 指導員 井上 寛人

本校寄宿舎では、校内に設置されている生活訓練の施設を利用し、一人暮らしを体験する「生活体験学習」を実施しています。一年生の寄宿舎生全員が体験し、一年間の寄宿舎生活の中で、一泊二日と三泊四日の年二回学習を行っています。

事前に職員と一緒に日課や献立などを決め、当日は近くのスーパーで食材の買い物をし朝食や夕食の調理も行います。炊飯や味噌汁作りなど、生徒によっては初めて経験するという場合もあります。調理以外にも、掃除や洗濯、貴重品管理や来客対応など、一人暮らしを想定し、普段の寄宿舎生活とは違った体験を通して、自立へ向けた学習に取り組みます。卒業後も、この寄宿舎で学んだことを生かすことができるよう、今後も生活指導に努めて参ります。



## 小型車両系建設機械講習会

担当 教諭 相澤 修



九月三十日十月一日、希望者を対象に小型車両系建設機械(機体重量3t未満)の講習会が行われました。学期末休業日でしたが、本校、川崎キャンパス合わせて三十一名の生徒が受講しました。一日目は、学科講習でした。コモンホールに

て、朝から夕方まで外部講師の先生の講義を聴き、重機の構造や力学知識、安全確認の重要性等を学びました。普段の学校生活以上に集中力を持続させ、最後にあつた「まとめテスト」では全員が第点を



取得することができました。二日目は実技講習でした。東側グラウンドにて、バックホーとホイールローダを操作しました。天候が良すぎて熱い日差しの下でしたが、前日に学んだ内容を実際の重機に乗って実践学習しました。周囲の状況をしっかりと確認しながら、安全な運転を心掛けていました。

来年度はフォークリフトの講習会を予定しています。在学中の三年間で二つの資格を取得できますので、これからも生徒の皆さんの積極的な受講を期待しています。



## これからの主な行事

12月4日(水) 第2回 PTA 研修会

12月23日(月) ~1月7日(火) 冬季休業

